

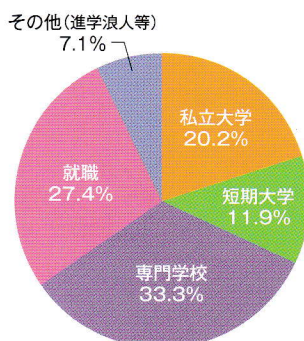
》大学への進学

国公立大学では、北九州市立大学、佐賀大学、大分大学、長崎大学、山口大学などにおいて、私立大学では、地元の西南学院大学、福岡大学、久留米大学、九州産業大学等の商学部、経済学部、経営学部などのビジネス系の学部において、商業高校卒業の生徒を対象にした入試が行われています。（九州圏外にも多数あります。）

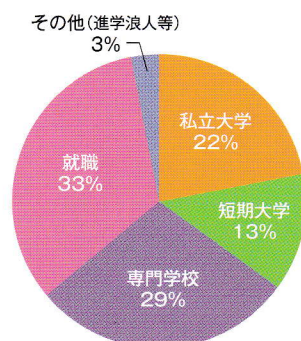
入試形態については、各大学によって様々ですが、多くは一定の資格を取得した生徒を対象にした、面接や小論文による入試であるため、本校では日商簿記2級や情報処理検定などを取得させた上で、面接や小論文についての指導を行い、受験しています。

総合ビジネス科で学び、ビジネス系の大学に進学し、税理士や公認会計士などを目指している卒業生もいます。

平成29年度の進路状況



過去3年間の進路状況



■ 総合ビジネス科卒業生の主な進路実績

四年制
大学

山口大学、北九州市立大学、長崎県立大学、福岡大学
中村学園大学、久留米大学、九州産業大学 他

短期
大学

中村学園大学短期大学部、精華女子短期大学
福岡工業大学短期大学部、香蘭女子短期大学 他

》就職について

元々の学科設置の使命として、高校卒業後の就職というものがありました。現在もその使命は変わってはいませんので、高校卒業後に就職し、社会人として生活していくことを目標にして本校に入学してきた生徒には、希望の職種や企業を早い段階から面談等の機会を活用して決定していきます。また、就職のために必要な心構えやビジネスマナー、挨拶など、総合的に指導し、社会人として自立した生活を営むことが出来るように育てていきます。



■ 総合ビジネス科卒業生の主な就職先

福岡県警、自衛隊、(株)サンデリカ、(株)エフ・ジェイホテルズ、ホテル日航福岡、山崎製パン(株)、(株)TBCグループ
(株)オートバックス福岡、(株)フランソア、(株)日立物流九州、(株)ネオシス、(株)にしけい、(株)ゼクセル販売九州
日本食品(株)、(株)トッパンパッカーズプロダクツ 他

》資格取得の意義

入学して間もない頃には、特に目標などがない生徒もいます。そのような生徒には、「商業科の検定」を「近い目標」として設定させることによって、学習の習慣を身に付けさせたいと考えています。生徒たちは、内容的には入門編としての検定試験であっても、それに合格したときには、とても嬉しそうな表情をし、みんなで喜んでいきます。そのような経験を重ねることは、いわゆる「成功体験」の一つと言えます。商業科の検定試験には、単に就職や進学のための資格、というだけではなく、人生を生きていくうえで必要な「成功体験」を積み重ねるという意義があると考えます。

もちろん、努力したからと言って必ずしも良い結果が出る訳ではなく、不合格という結果を踏まえて次にどのように行動するのか、ということにきちんと向き合わせることも必要です。

いずれにせよ、検定試験の受験を通して「忍耐力」を養い、目標を達成することで湧き上がる「自尊感情」を持たせることは、今後の人生をたくましく生きていく上で、とても大切なことです。

古賀竟成館高等学校に入学し、ビジネスについて学びながら、学力を高め、様々な進路を目指して欲しいと願っています。